

自己学習能力を身につけよう

- 「自己責任」自分の人生は自分で切り開こう -

株式会社 開倫塾
代表取締役 社長 林 明夫
(社団法人経済同友会 幹事)

1. 好きな言葉は何ですか。その意味は何ですか。

- (1) 「自他共栄」...自分も他人も共に栄える ・ 椎名弘先生(足利市立山辺中学校柔道部長)
- (2) 「ブルドック魂(だまししい)」...食いついたら離すな ・ 岡田忠治先生(中学クラス担任)
- (3) 「一所懸命」...一つの所で命を懸けるくらい熱心に ・ 足利学校
- (4) 「独立自尊」 ・ 福沢諭吉(慶應義塾大学)
- (5) 「一生青春、一生勉強」 ・ 相田みつを(足利の書家)
- (6) 「会った人は皆友達」 ・ 石川洋(京都、一燈園)
- (7) 「教育ある人とは、一生勉強し続ける人」 ・ ドラッカー(アメリカの経営学者)
今までの勉強や成績は関係なし。死ぬ前の日まで夢や目標に向かって勉強し続けること。

2. どうしてこの職業に就こうと思ったのですか。

- (1) 生活できるだけの収入を得るため
 - (2) 自己実現
- 「ディーセントワーク(Decent Work)」(適正な仕事)に就きたい。
大学時代に勉強のために行った刑務所の先生方の言葉
「ちゃんと勉強さえしておけば、このようなところへ来なくて済んだ人々ばかりなのに」

3. 仕事の内容はどのようなもので、仕事のやりがいと苦勞はどのようなことですか。

「方針を決める」「プロセス(手順)」を点検「責任を取る」
「成功の実現に貢献」できること
「苦勞はない」

- (1) 株式会社 開倫塾 代表取締役社長
- (2) マニー株式会社 社外取締役
- (3) 宇都宮大学大学院情報工学研究科 非常勤講師
- (4) 特別養護老人ホーム 清明苑 理事
- (5) 東日本高等学院 評議員
- (6) 栃木県社会教育委員(栃木県教育委員会)
- (7) 学校制度改革懇談会委員(宇都宮市教育委員会)
- (8) 経済同友会(東京) 幹事。栃木県経済同友会 幹事。群馬県経済同友会 委員
- (9) 開倫ユネスコ協会 会長 開倫研究所 所長
- (10) ラジオ栃木放送「開倫塾の時間」毎週土曜日 9:15 ~ 9:25am 一人で担当(18年目)

- 4 . 仕事をする中で一番気を使うことは何ですか。
- (1) この仕事の社会的使命(mission, ミッション)とは何か。それを果たしているか。
 - (2) 顧客(お客様)の問題解決になっているか。
 - (3) 働いている人とその家族が健康(身体の健康、心の健康)かどうか。
- 5 . この仕事に就いてよかったことやつらかったこと、成功談や失敗談などを含めて教訓がありますか。あれば教えてください。
- (1) 毎日が「武者修行」のようなもの。たくさんの人に会い、みんなで協力し合い、エネルギーを結集して、与えられた「社会的使命(mission, ミッション)」を果たすため問題解決に向かって努力をすることで、成功の実現への貢献をめざせること。
 - (2) 「段取り八分」よく準備したときには、よい結果が出ることが多い。体調不良や睡眠不足のときには、あまりよい仕事ができないこともある。
- 6 . 社員として一番必要とする人とは、また、必要としない人とはどのような人ですか。
- (1) 自分の仕事の社会的使命(ミッション)とは何かをいつも考えている人。
社会的使命を果たし、顧客の問題解決に役立つと創意工夫をし続ける人。約束が守れる人。
 - (2) 批判や言い訳ばかりして、結果が出せない人。
欠席、遅刻、早退、忘れ物やおしゃべり、仕事の妨害をする人。
- 7 . 社員として身につけてほしいものとはどのようなものですか。
- (1) 自己学習能力のある人。問題解決能力のある人。
何が問題なのか。
その本当の原因は何か。
とりあえずどうするか。(応急措置)
3～4年後どうするか。(しくみづくり) } 自分の力で考え、実行できる人
 - (2) ルールの中でのプレイができる人(やってよいこと悪いことがわかる)
違法行為、犯罪はしない。 「法律とは何か」を知ること。
道徳に反する行為もしない。 「道徳とは何か」を考えること。
 - (3) 社会貢献活動をする能力のある人(NPO 活動への参加も)。
- 8 . 中学生の頃の将来の夢は何であり、どのような生活をしましたか。
- (1) 弁護士か外交官になること。
 - (2) 新聞を毎日読んでいた。
英語の勉強と社会の勉強、特に公民(政治経済)の勉強をよくした。高校生用の参考書で公民(政治経済)を勉強した。
- 9 . 中学生の時に熱中したものがありませんか。どのようなものですか。
- (1) 学級会活動 学級委員
 - (2) 部活動 柔道部、100 m走、800 mリレー、コーラス
 - (3) 生徒会活動
 - (4) 集団なわとび
- 10 . 中学生の時の得意と不得意の教科はなんですか。どのようにしたら得意になるのですか。また、不得意教科をどのようにして改善しましたか。
- (1) 得意科目 体育、社会、国語、英語、数学
不得意科目 美術、音楽、技術家庭、理科
 - (2) 好きなので、得意科目ばかり勉強していたので得意になった。
不得意科目は試験直前にしか勉強しなかったもので、よく身につけなかった。
 - (3) 大きな声を出して、何十回も教科書やノートを読む(音読)。

大切な語句を書き取り練習し、正確に書けるまでにする(書き取り)。

同じ問題は、最低3回、できれば6回やり、問題を見た瞬間に答えが条件反射で出るまでにしておく。試験の時には、知っている問題は「パツ」とでき、残った時間を難しい問題に充てられる。

過去問を10年分やる。できなかった問題は繰り返しやる。

(4)教科書をすみからすみまで一語残らず身につける、書けるまでにする。

(5)「練習、練習、また練習。」(フィンランド)部活動と同じ。「練習で泣いて試合で笑え」
椎名弘先生

11. 中学校生活の中での楽しい思い出や失敗したこと等がありましたら教えてください。

(1)修学旅行、部活動での対外試合など、学校の外に出掛けるのも楽しかった。運動会や学校行事も楽しかった。

(2)友だちもたくさんできた。

(3)毎日が失敗の連続で、家族をはじめ先生方、クラスの皆に迷惑を掛けているのではないかといつも反省していた。

12. 中学生の時にやっておいて良かったことはなんですか。また、やっておいた方が良いと思うことは何ですか。

(1) 家の手伝い。 そうじ トイレそうじ

友だちとよく話したこと。

ラジオ基礎英語、ラジオ英会話(NHK)を聴いていたこと。

新聞を毎日よく読んだこと。

図書館(学校の図書館、足利学校遺跡図書館)をよく利用したこと。

(2)東京のよさを知ること。墨田区のよさを知ること。綿糸中学校のよさを知ること。

友達のよさ、先生のよさを知ること。家族のよさを知ること。自分のよさを知ること。

13. 中学生の時に将来やりたいことを考えていましたか。また、高校を決めるときに何を参考にしましたか。

(1)弁護士か外交官になりたかった。

(2)どちらになるにも、大学を卒業して試験を受けなければならないので、進学校である足利高校を選んだ。

14. 自分の夢を叶えるためにはどのようにしたらよいですか。中学生の頃は是非心掛けるべきものがありましたら教えてください。

(1)自己学習能力(自分で勉強する能力)を身につけること。

長時間集中して机に向かい、自分の力で勉強する能力を身につけること。

(2)収入の範囲で支出をすること。

(3)躰(しつけ)

美しい立ち居振る舞い...「服装第一」(下着が見えないこと)

敬語表現を含む言葉遣い...「です、ます調」で丁寧に話せる。

(4)健康第一(身体の健康、心の健康)

いつまでも若々しく生きるにはどうしたらよいか、新聞や本を読み考える。病気とは闘う。病気に負けない。

(5)毎日少しでも心静かに過ごす時間を持つよう心掛けること。

15. 今まで一番つらかったこと、楽しかったこと、思い出に残るエピソードはどんなことですか。

(1)つらかったことは、人の死。

(2)努力して自分の夢を追い求める人、頑張っている人を応援すること。

御清聴を感謝いたします。